

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 視察研修会案内

●開催日●

令和7年5月16日(金)9:15~17:00

【視察地】

- ・ 柳川市民文化会館 水都やながわ（福岡県柳川市上宮永町43番地1）
- ・ 八女福島の白壁の町並み（八女市役所周辺）
- ・ 八女市役所 新庁舎（福岡県八女市本町647番地）

【集合時間・場所】 9:00 福岡県庁東公園側出入口前

【定員】 35名（先着順、定員になり次第締切）※参加無料

【当日スケジュール】

9:15 福岡県庁出発 → 10:45~11:30 柳川市民文化会館 水都やながわ 見学 →
11:35~13:00 柳川市本城町、鬼童町、稻荷町 周辺 昼食（自由行動） →
13:40~14:10 八女福島の白壁の町並み 等 見学 →
14:10~15:00 八女市役所 新庁舎 見学 → 16:30 福岡県庁に到着、解散

【申込・問い合わせ先】

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 福岡県建築都市部住宅計画課内

TEL:092-643-3732 FAX:092-643-3737 E-mail:sumaikyo-1952@fukuoka.email.ne.jp

●視察研修地案内●

★柳川市民文化会館 水都やながわ

2020年(令和2年)12月20日 開館。

2021年度「福岡県美しいまちづくり建築賞」一般建築部の部で大賞、JIA日本建築選2022JIA日本建築大賞・JIA優秀建築賞、第38回都市公園等コンクール国土交通省都市局長賞設計部門を受賞 ほか。

【設計】(株)日本設計

【施工建築】西松・富士特定建設工事共同企業体

【構造規模】鉄骨造一部鉄筋コンクリート造、鉄筋鉄骨コンクリート造、地上4階建て

川下りで有名な水郷柳川の掘割に面した敷地の劇場建築である。「白秋ホール」は、掘割の水のきらめきや掘割沿いの遊歩道の既存の木立を想起させる柳川らしいデザインとした。また、エア台車による空気浮上式の客席形式を採用し、自由なレイアウトを可能にしている。客席後方とホワイエの移動間仕切壁を開放することで、ホール、ロビーの活動が外部の広場、掘割まで広がり、柳川のまちに連続する内外が一体となった劇場空間、交流空間を創り出すことができる。



★八女福島の白壁の町並み

【国選定重要伝統的建造物群保存地区】

八女福島町の町家は土蔵造りが多く、商家的な色彩と職人の工房的な色彩を併せ持った、江戸、明治、大正、昭和初期の伝統様式の150軒ほどの建物が旧往還道路沿いに連なっている。



★八女市役所

2024年(令和6年)5月7日に新庁舎での業務を開始。

【設計】(株)梓設計九州支社

【施工建築】東急・イノウエハウジング特定建設工事共同企業体。

【構造規模】基礎免震構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)、地上5階建て

新庁舎は、床面積10,000㎡以上の自治体庁舎では全国的にも例が少ないNearly ZEB(省エネ50%以上+創エネ75%以上のエネルギー消費量の削減を実現している建物)の認証を取得している。

省エネと優れた設備機器の採用と、建物の断熱性の向上、太陽光・地中熱・自然換気等の自然エネルギーを利用している。

基礎免震構造を採用し、3種類、合計70基の免震装置で庁舎を支えている。災害時には、多目的室が市民の避難所として利用されるほか、3階の大会議室にはマルチモニターを設置して、災害対策本部として活用することになっている。

バリアフリー、ユニバーサルデザインを採用しているほか、市民の利用が多い1階に窓口部門を集約配置し初めて来庁する方にも分かりやすいサインを設置している。

